

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 5 日 ( 13:00 ~14:00 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	1 人	1 人	12 人

前回の改善計画

- ・初回カンファレンスの時にはケアマネジャーと介護職員が一緒に行き自宅の環境など写真を撮りほかの職員にも共有する。
- ・初回ご利用時にはご本人様の行動や発言などを細かく記録に残し、共有を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・初回のカンファについては、ケアマネと介護職員が自宅を訪問し自宅の環境などを見させていただいた。記録に関してはその時の行動や発言など記録できた方もいたが、細かくできなかった方もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	2	1	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8	3	1	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	6	2	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	8	1	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始時は本人様もよくわからないことが多く不安が大きいのので、声掛けしながら安心して利用できるように接した。
- ・利用開始前は基本情報を回覧し情報共有している。日々のご利用時の様子を記録して共有している。
- ・最初のカンファや病院での様子確認で同行した職員さんから、他の方への共有ができています。
- ・利用者様との関係作りは出来ていると思う

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・認知症で通所に準備ができない方をなかなか通所に来てもらうことができなかった。
- ・勤め始めて間もないためカンファレンスへの参加はなかった。
- ・毎日のミーティングの時間がとれていなく細かい話し合いまで共有ができなかった。
- ・共有が中途半端になっていることがあった。
- ・利用者の体調など小規模と自宅での違いが大きく家での様子が分かりにくかった。
- ・記録に落とせず口頭での共有が多かった。
- ・ご家族と話す機会が少なく、関係性を築けていない。家族とのコミュニケーションが取れていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・初回のカンファ時にはケアマネと職員とが一緒に行き、自宅の環境を写真に撮ったり聞き取った内容を共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 5 日 ( 13:00 ~14:00 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	1人	1人	12人

前回の改善計画

- ・ 普段の会話から「～したい」や「好き」を探る。また発言が難しい方にはご家族にもご協力いただき知る。
- ・ 「～したい」の実現に向け月に1回は外出をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 月に1回外出行事を組み外出ができた。
- ・ 普段の会話から「～したい」を聞き外出行事の内容につなげることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	4	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8	3	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	6	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	8	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 事例研究などで目標にそった対応ができていた
- ・ 月一回の外食やカフェ外出を行うことができた。
- ・ プラン作成にあたり、本人や家族の思いを確認している為、何を直近の目標にしているかは把握しやすい。
- ・ 利用者様との話しを聞く様になった。
- ・ 普段なかなかコーヒーを飲みに行ったり食事にできないからと外出行事について利用者は喜んでおられた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ したいことがわからない利用者には思いをくみ取ることができず「～したい」の実現が難しかった。
- ・ 外出しても「なんでもいい」と言われる方もおられ本当の思いか判断が難しかった。
- ・ 日々の業務に追われ、ご利用者との向き合う時間が取れなかった。
- ・ 本人は外出を好んでいないが、家族が希望される方もいた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 利用者本人が言いたいことが言えるよう、一人ひとり雰囲気づくりや会話づくりを行う。
- ・ 希望を叶えるため具体案を利用者へ提示し一緒に考える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 6 日 ( 13:00 ~14:00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画

- ・ご利用者の方に合わせたケアが統一してできるようにする。
- ・ケアの振り返りをミーティングで行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご利用者のケアについて、会議や福祉用具の業者を招いての勉強会で話し合ったり共有したりすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	8	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	8		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	3		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・普段の会話から以前の暮らし方を聞いている。
- ・日常の中での気づきや変化についてはその都度ケアマネに報告し申し送りや共有をしている。
- ・ケアの変化については常に共有されている。
- ・ご利用者のケアについて、会議や福祉用具の業者を招いての勉強会で話し合ったり共有したりすることができた
- ・場合に合わせた臨機応変な小規模らしい対応。本人の声にならない声をひろい、家族に返して、家族の思いを確認している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・うまく話ができない利用者の会話を引き出せていない。
- ・日々のミーティングは時間に余裕がなくできていない。
- ・本人様の思いがどこにあるのか、あいまいなことがある。
- ・以前の暮らし方を 10 以上は把握できていない。
- ・現状やこれから先のことについて話をすることを優先してしまい、これまでの生活についてじっくりと話す時間がとれない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・「以前の暮らし」を聞き出す事を意識して利用者に関わりを持つ。得た情報をカルテへ追加記入をしていく。
- ・利用者自身の出来る事は本人のペースで行えるような環境作りをする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 6 日 ( 13:00 ~14:00 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	7人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>利用者、家族からこれまでの生活スタイルや地域との関わりについて聞き取りを行い支援に繋げていく。</li><li>地域の方々と接する機会をもつ。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>利用者の地域でのかかわりをつなげることはあまりできなかった。</li><li>少数の方で民生委員の方とかかわりを持っている方がおり、協力して見守りを行った。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		2	8	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		2	7	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	4	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			8	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>訪問にはいている利用者の方にはどのように過ごしているかなんとなくわかる。</li><li>送迎時や訪問時に家族からこれまでの生活スタイルの話が聞けている。</li><li>本人様の生活スタイルなどについてはある程度把握できています。</li><li>本人と家族、介護者と地域との関係性を把握し、支援や関係性を継続できるような支援を検討し、事業所は不足部分のサービスを補うようにしている。</li><li>通所だけでなく訪問も入る事で、自宅での様子が分かり必要な支援を提案したり繋げやすい。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域とのつながりについてはあまり把握できていない。</li><li>本人の暮らしについて、本人と家族からしか情報収集ができていない。地域の方と会う機会や話す機会がない。</li><li>近所付き合いを望まない方もいたり、あまり話題にするのも難しい場合もある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>独居の方の民生委員の把握をする。</li><li>通いの日以外の自宅での過ごし方を把握し、ケアにつなげる。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 7 日 ( 13:00 ~14:00 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	8 人	2 人	2 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅での生活が継続できるよう、本人に合わせた柔軟なサービス提供と、必要に応じて地域資源を活用する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の資源についてよくわかっていない。</li> <li>・宅配サービスなど利用し見守りを行っている方がいた。</li> <li>・小規模ならではのサービスを組み合わせながら在宅生活を継続できている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	6	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	2	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	9	2		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養者の状態に注意観察し、職員と情報の共有を行いながら毎日の介助を行っている。</li> <li>・緊急の泊りや訪問通いの追加など家族のニーズに合わせて支援が行われた。</li> <li>・体調変化について通いができない方に対して訪問に切り替え支援することができた。</li> <li>・体調不良や、家族の用事などで、イレギュラーな通所や訪問の提案と実施ができている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々のミーティングが時間に余裕がなくできていない。</li> <li>・安否確認等の細かい訪問についても、全て事業所で対応している為、業務がまわらないことがある。</li> <li>・近所の方など地域資源の活用ができていない。</li> <li>・</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・その時々に合わせて柔軟な支援が出来るように、依頼・要望等全てに答えるのではなく、利用者 の能力に応じた支援を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 7 日 ( 13:00 ~14:00 )

6. 連携・協働

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	5人	7人	12人

前回の改善計画  
・地域の行事にご利用者と一緒に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・町内の子供神輿がきらめきにきてお菓子など提供したことがある  
・小学校の見守り隊に参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3		8	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	3	6	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			5	7	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	4	6	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・施設の祭りやサロンでは地域の方と交流ができている。  
・カンファレンスで他サービス機関とのやり取りはできた。  
・福祉用具や、受診先の先生、相談員など、関係者と様子を確認したり相談したりしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・登録者以外の子どもが事業所に訪れる機会はほぼない。  
・必要な事は家族が連れて行く事もある。参加を望んでかの確認ができていない。もし、参加を希望していて、参加の手段がない場合は、小規模の関わりで参加を実現したい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・天候のいい日は見守り隊に利用者と一緒に参加する。  
・地区の行事（奉仕作業など）に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 8 日 ( 13:00 ~14:00 )

7. 運営

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	6人	2人	12人

前回の改善計画  
・運営推進会議へご家族ご利用の方が一緒に参加していただき、意見を頂ける会議にする。  
・利用者の声を職員一人一人が月に1個は提出する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・ご家族の参加が毎回2.3組ありその都度ご意見を聞くことができました。また祭りを開催することでたくさんのご利用者、家族に参加していただくことができました。  
・声については普段の会話からあるものの提出することがあまりできていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4	5	3	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	3	3	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		2	5	5	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	6	4	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・利用者、家族からの意見や苦情はケアマネージャーに報告し共有ができている。  
・見守り隊の活動には参加することができた。  
・運営推進会議の際に地域からの声を聴いている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・運営推進会議に参加しておらず内容が分かっていない。  
・地域に必要とされる拠点のために何か取り組みをすることができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・祭りに多数の家族に参加してもらい普段の様子や声を聴く。  
・利用者の声を小規模として1か月に5件提出する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 8 日 ( 13:00 ~14:00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>危険予測や環境整備をし、ミーティングにてヒヤリハットを記録し対策を立て重大事故を防ぐ。</li><li>内部の研修は必ず全員が受講する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>内部研修は全職員が行うことができた。</li><li>事故などは会議で対策とうを話し合い対策をたてた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	10			12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	4	3	12
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	8	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	4	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>交通安全いいになっており、危険予測の学習会やミーティングを行った。</li><li>職場内の研修はきちんと参加している。</li><li>内部研修や、外部の認知症研修に参加している。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>外部の研修には参加できなかった。</li><li>地域連絡会やスキルアップのための研修に参加できなかった。</li><li>ヒヤリハットを記録し話し合うことは少なかった。</li><li>外部研修には参加時間や曜日が参加しにくい事があったり、他業務で行けない事があるため。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>職員全員が学習の場の重要性を意識する。偏りなく全員が参加できる日程調整と参加促進を継続する。</li><li>可能な限り外部の学習会にも参加する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 8 日 ( 13 : 00 ~14 : 00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 野村・清水・奥田・矢敷・高島・加藤・若松  
斎藤・長井・花田・清水・廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	10 人	人	人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の尊厳の保持を重視して日々の言葉がけや介助を行う。</li><li>・ミーティングで拘束や虐待がないか話し合いを行う機会を持つ。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束や虐待については研修も受けており、グループワークなどで意見の出し合いを行っている。</li><li>・各利用者に合わせた介助や声掛けを意識してできた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	4			12
②	虐待は行われていない	9	3			12
③	プライバシーが守られている	8	3	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	4	6	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5	5	1	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束虐待がないか話し合いをして確認できている。</li><li>・身体拘束、虐待について研修で学び、日常のケアの中でそのようなことがないか話し合い対応できている。</li></ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・成年後見制度が必要な方がおらずあまり理解できていない。</li><li>・認知症で興奮された方に強い口調で声掛けしてしまうことがあった。</li><li>・スピーチロックについての認識不足。まわりの職員との連携不足。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・引き継ぎ・スタッフ同士の情報共有時の声の大きさや、利用者に話しかけるときのなど、普段から 社会の目があると意識するようになる。</li></ul>